

■府中小学校の令和7年度がスタートしました

15名の新1年生が入学し、全校生143名で令和7年度がスタートしました。

入学式での新1年生の返事や歌声は、入学した喜びに満ち溢れたものでした。そして、在校生を代表して参加した5・6年生は、校歌や呼びかけ、1年生の出迎えや後片付けで自分の力を出し惜しみすることなく、入学式を成功に導く働きぶりを見せてくれました。前日の始業式で私が話をした「自分を大切にする」「友達を大切にする」を早速、行動に移してくれた素晴らしい高学年です。



さて、入学式の式辞として、次のような話をしました。

……校長先生からみなさんが楽しく学校生活を送り、立派な一年生になるための秘密を二つ話します。秘密ですから、一回しか話さないなので、よく聞いてください。

一つ目は「あいさつをする」ということです。校長先生と練習してみましょう。

「おはようございます」（おはようございます）

あいさつは他にもたくさんあります。友達に助けてもらったり、何かしてもらったりしたときは「ありがとう」、悪いことをしてしまったときには「ごめんなさい」と言いましょう。「ありがとう」と「ごめんなさい」はみんなの心をあたたくして、人と仲良くなるための魔法の言葉です。あいさつがしっかりできるといいですね。

二つ目は、「話をしっかり聞く」ということです。小学校では、ひらがなや漢字、計算などたくさんのことを勉強しますが、先生の話やお友達の話をしっかり聞くと、勉強がよくわかるようになります。よくできるようになります。今のように、話をしている校長先生の目を見て聞けていれば大丈夫ですよ。

今お話しした二つの秘密、わかりましたか。「あいさつをする」「話をしっかり聞く」これができるば、立派な府中小学校の一年生です。がんばってください。……

入学式後の運動場では、春の日差しをたっぷりと浴びて、クラスごとに写真を撮ったり、おにごっこやボールを使って先生も一緒に遊んだりする光景がたくさん見られました。

私たち教職員も、「自分を大切にする」「友達を大切にする」府中っ子と一緒に頑張っています。

（校長 山本 考一）

校長ブログ：府中っ子の学校での様子をお伝えします。（パスワード： ）